

平成 29 事業年度の事業計画書

(平成 29 年 1 月 1 日から平成 29 年 12 月 31 日まで)

特定非営利活動法人ザンビアの辺地医療を支援する会

1 事業実施の方針

本法人の活動目的を達成するため、巡回診療事業、地域住民への保健衛生啓発事業を継続する。

- 巡回診療は、ルアノ(月 2 回)、ルアノサンダラ村(月 1 回)ニャンカンガ(月 1 回)の 3 地区で実施する(サンダラ村は雨季で通行が難しければ、一時中止とする)。
- ニャンカンガ地区で、患者の待合所としてのベランダを建設する。
- コミュニティヘルスワーカー(CHW)のリフレresher研修とネイバーフッドヘルスコミッティ(NHC)メンバーを含めたセミナーを実施し、彼らの活動を支援すると共に、地域住民に対する保健衛生啓発活動、性病予防に関して若い男性の参加を促す目的でサッカー大会を実施する。
- 講師がムレタ氏以外に確保できれば、新たにCHWをルアノ 3 名、サンダラ 3 名、ニャンカンガ 3 名の計 9 名を養成する研修を開催する。
- CHW及びNHCの収入創出活動を実施する。
- 安全な飲料水確保のための深井戸を、ルアノ地区に 2 基、ルカタ地区に 1 基の 3 基程度建設する。
- ルアノ・ニャンカンガ地区でのトイレ建設を完成させる。また、ルアノ地区で学校の近くに清潔なトイレを建設し、地域に広げるモデルとする。
- ルアノ地区全村に年 2 回マラリア蚊殺虫剤噴霧を実施する。新たにニャンカンガ地区のムボロマ村で噴霧を実施し、住民の協力が得られ、効果が確認できた際には全村で実施する可能性をさぐる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款記載事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日時 (B) 当該事業の 実施予定場所 (C) 従事者の 予定人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 予定人数
巡回診療事業 ① 巡回診療	3 地区で巡回診療を実施する (ルアノ地区月 2 回、サンダラ 村・ニャンカンガ地区各月 1 回)	(A) 毎週水曜日 (B) ルアノ・ルアノサンダ ラ村・ニャンカンガ地 区 (C) 10 人 x 4 回/月	(D) 約 4000 人 (E) 約 4000 人
巡回診療事業 ② 患者待合所の 建設	レンガを住民が焼いて、積み、 セメント・屋根などを提供して完 成させる。	(A) 4-11 月 (B) ニャンカンガ地区 (C) 約 20 人	(D) 約 2000 人
保健衛生啓発事業 ① CHWのリフレシ ャー研修	4 地区(ルカタ地区含む) 11 名に 対しリフレresher研修(3 日間) を実施する	(A) 12 月 (B) チペンビ農業大学 (C) 約 10 人	(D) 約 6000 人 (E) 11 人
保健衛生啓発事業 ② CHWとNHCメ ンバーのセミナー	3 地区で保健衛生に関する基礎 的な知識の講義をそれぞれの地区 で年 1 回実施する	(A) 4 月、11~12 月 (B) ルアノ・ニャンカン ガ・ルカタ地区 (C) 約 10 人	(D) 約 6000 人 (E) 60 人
保健衛生啓発事業 ③ CHW新規研修	計 9 名のCHWを新たに養成す る	(A) 4 月 (B) チペンビ農業大学 (C) 約 10 人	(D) 約 4000 人 (E) 9 人

保健衛生啓発事業 ④ 地域住民啓発	2 地区で性病予防に関する啓発活動としてサッカー大会を実施する	(A) 6 月 (B) ルアノ・ニャンカンガ地区 (C) 10 人	(D) 約 4000 人 (E) 約 500 人
保健衛生啓発事業 ⑤ 収入創出活動	CHWやNHCメンバーの収入創出活動を実施する	(A) 年間を通して (B) ルアノ・ニャンカンガ地区 (C) 30 人	(D) 約 4000 人 (E) 約 30 人
保健衛生啓発事業 ⑥ 井戸建設	地区の住民が安全な水にアクセスできるように深井戸を掘削する	(A) 5-11 月 (B) ルアノ・ルカタ地区 (C) 30 人	(D) 約 4000 人 (E) 約 4000 人
保健衛生啓発事業 ⑦ トイレ建設	建設中のトイレの完成に加え、ルアノの学校の児童が使用できる清潔なトイレを建設し、地域に広げるモデルとする	(A) 4-11 月 (B) ルアノ・ニャンカンガ地区 (C) 30 人	(D) 約 200 人 (E) 約 200 人
保健衛生啓発事業 ⑧ マラリア蚊殺虫剤噴霧事業	ルアノ全村、ニャンカンガ地区で殺虫剤噴霧事業を実施する	(A) 4~5 月、11 月 (B) ルアノ・ニャンカンガ地区 (C) 約 30 人	(D) 約 2500 人 (E) 約 2500 人

(2) その他の事業

予定無し